

パブリック・アーケオロジーへの取り組み方

1. 教育・広報的アプローチ

市民が過去、そして考古学という学問を考古学者と近い視点から理解できるように教育活動を通して導く。また、考古学の広報活動を展開することによって、市民が抱く考古学のイメージをより良いものにし、それによって考古学に対して社会的支援が得られるようになることを目指す。

2. 多義・批判的アプローチ

過去の人間が残した物質的痕跡がいかに多様な意味を持ちうるのかを探求する。また、考古学の実践や解釈が既存の社会政治的な体制のあり方にどのように関係・貢献しているのかを検証する。

17

教育・広報的アプローチ



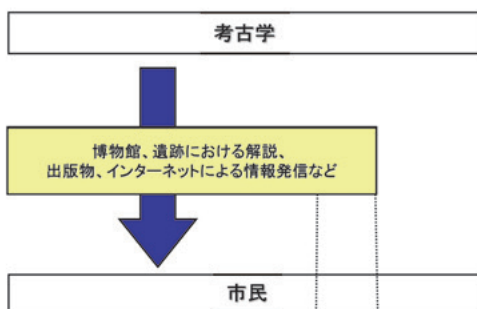
分類(形状、構造、制作方法)
化学組成
機能

年代決定
地理的分布
etc...



18

教育・広報的アプローチ



19

教育・広報的アプローチ



20

教育・広報的アプローチ



21

教育・広報的アプローチ



22

教育・広報的アプローチ



23

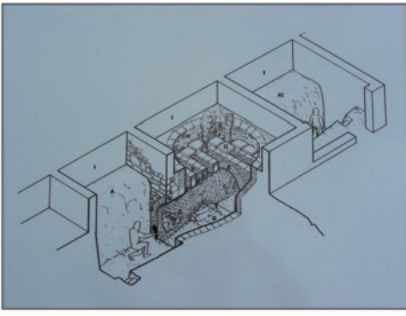
教育・広報的アプローチ



24

25

教育・広報的アプローチ



25

26

教育・広報的アプローチ



26

27

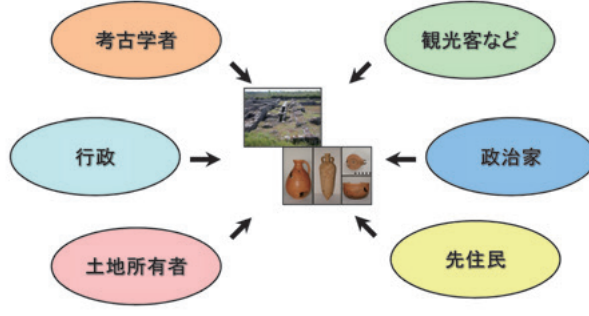
教育・広報的アプローチ



27

28

多義・批判的アプローチ



29

多義・批判的アプローチ



Roman ruins in Bosra, Syria

29

30

多義・批判的アプローチ



Roman ruins in a small restaurant, Pozzuoli, Italy

30

31

多義・批判的アプローチ



Human remains recovered from Scotland, Canberra, Hobart, Melbourne, Sidney and Brisbane were reburied in Wamba Wamba country (Australia)

31

32

多義・批判的アプローチ



Alexandar Keiller Museum (Avebury)

32

33

教育・広報的アプローチ

権威主義的！
コミュニケーションが一方向的！

多義・批判的アプローチ

「考古学」ではない！
非科学的！

34

**ソマ・ヴェスヴィアーナ(イタリア)
における発掘調査**

人口 約34,000人
面積 30.74 km²

35

**ソマ・ヴェスヴィアーナ(イタリア)
における発掘調査**

1930年代の発掘による出土物

36

2004年の遺跡の概観

37

「アウグストゥスの別荘」遺跡の発掘調査では、

1. 教育・広報的アプローチ
2. 多義・批判的アプローチ

の両方を採用。

38

教育・広報的アプローチ

39

教育・広報的アプローチ

40

教育・広報的アプローチ

Cosa vedete?

Il visitatore può oggi osservare un grande ambiente di rappresentanza, costituito da un'importante stanza centrale da un sistema di quattro pilastri (a sinistra) e da una stanza con tre nicchie (a destra). In fondo una parete con un portale e due nicchie. Il pavimento in parte mosaico, in parte composto da coccinelle (pezzi di mattoni, tegole e matiti). La stanza risponde al quartiere centrale in due sale ad una grande stanza (nella figura si vede quella di sinistra).

L'Università di Tokyo

41

教育・広報的アプローチ

Ma chi è questo Diniso?

Figlio di Zeus e Demetra, Diniso è il dio greco che ha inventato il vino e che sovrintende alla produzione agricola. Presso i Romani è noto col nome di Bacchus, Liber, o molti altri.

Storico al Vesuvio troviamo spesso raffigurazioni di Dioniso/Bacco su affreschi ed in forma di statua, poiché le pendici del vulcano, come oggi, venivano coltivate a vite, ed è così che gli si dedicava nei più apprezzati vini mondiali.

Dioniso/Bacco era molto venerato anche perché prometteva, a chi si dedicava al suo culto e seguiva un lungo percorso di iniziazione, la vita dopo la morte.

Corona di edera
Peplos (capote
antico simbolo del dio)
Organo di Fava
Mascotte comune di
pelle di capra

E cosa significa peplofora?

Peplofora è il nome che diamo alle statue che raffigurano donne nel tipico abito greco, e peplos, il termine è comunemente utilizzato genericamente e si utilizzano quando non riusciamo ad identificare bene cosa la statua rappresenta. Senza rifarsi le braccia, che sono andate perse in antico, non possiamo capire quali erano i suoi attributi, ma quali erano gli oggetti che venivano per identificarla, di momento possiamo solo avanzare alcune ipotesi, e quindi si può trattare di una dea o di un personaggio legato a Demetra, come una offerta in una intervista che partecipa al 18° luglio al dio.

Università di Tokyo

41

42

教育・広報的アプローチ

42

43

教育・広報的アプローチ

43

44

多義・批判的アプローチ

1. 面接調査 (111 people)
2. 路上での質問票調査 (300 people)
3. 遺跡の訪問者への質問票調査 (685 responses)
4. 遺跡・発掘調査に関する地元の新聞記事の分析 (17 articles)
5. 遺跡の訪問者に「この遺跡・発掘調査について何が知りたいですか?どのような質問でも大丈夫です」という質問を投げかけて回収した質問群 (93 questions)
6. エスノグラフィー (since 2003)

45

多義・批判的アプローチ

45

46

多義・批判的アプローチ

46

47

多義・批判的アプローチ

	Have you ever visited the excavation?		N
	Yes (%)	No (%)	
Sex			
Male	43	57	145
Female	37	63	112
Age group (years)			
18-24	39	61	51
25-34	27	73	62
35-44	40	60	55
45-54	54	46	46
55-64	50	50	30
65 or more	29	71	14
Educational level			
Primary school degree or less	20	80	15
Secondary school degree	26	74	50
High school degree	44	56	145
University degree	48	52	48
All	40	60	258

47

48

多義・批判的アプローチ

48

多義・批判的アプローチ

Cosa volete sapere?

Fateci sentire cosa volete sapere sul sito archeologico, i ritrovamenti, la realtà archeologica di Somma, il nostro progetto, la nostra équipe italo-giapponese, ecc.

Risponderemo volentieri alle vostre domande!

Università di Tokyo

何が知りたいですか？

この遺跡のこと、遺物のこと、ソマの考古学のこと、日伊共同での発掘調査のこと等、なんでも自由に質問してください！

49

多義・批判的アプローチ



50

多義・批判的アプローチ



51

51

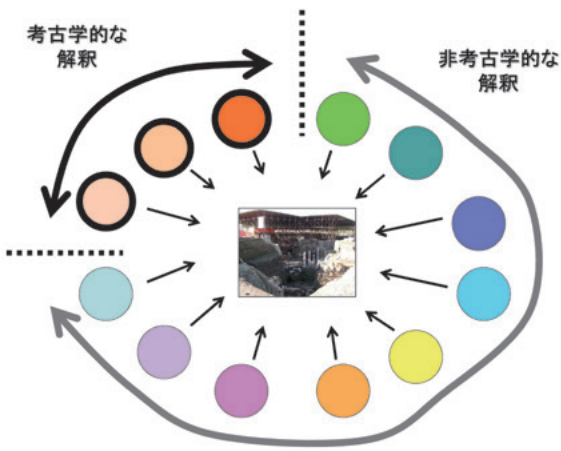
多義・批判的アプローチ



52

52

考古学的な
解釈



非考古学的な
解釈

53

事例 1

- 「私たちは『アウグストゥスの別荘』が発掘されるのを見たいのよ。なぜ公開してくれないの？」(多くの地元住民)
- 「訪問者がたくさん来てしまうと、発掘現場内で安全上の問題が出てくること、そして遺跡を保護するため、そして発掘作業を円滑を進めるために、遺跡は一般公開していないのですよ。」(調査隊)
- 「考古学は市民に開かれていなければならないはず。発掘現場を公開しましょう！」(松田)

54

事例 1

2003年と2004年、週末を利用して遺跡のオープンデーを実施



55

事例 1

2004年の冬、遺跡内の大理石製の持ち送りのペアが盗まれる



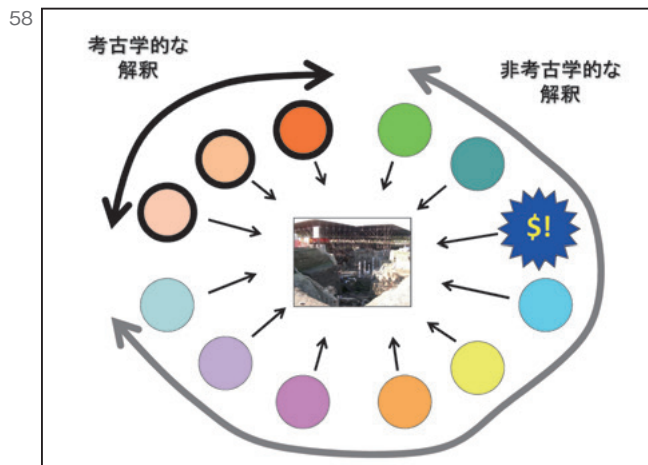
56

57

事例 1

「オープンデーの時に遺跡を訪問した人が盗んだんじゃないかしら……。残念だけど、この遺跡のことをお宝が眠っている場所だと思っている人がこの町にはいるのかもね……。」（調査隊の同僚）

57



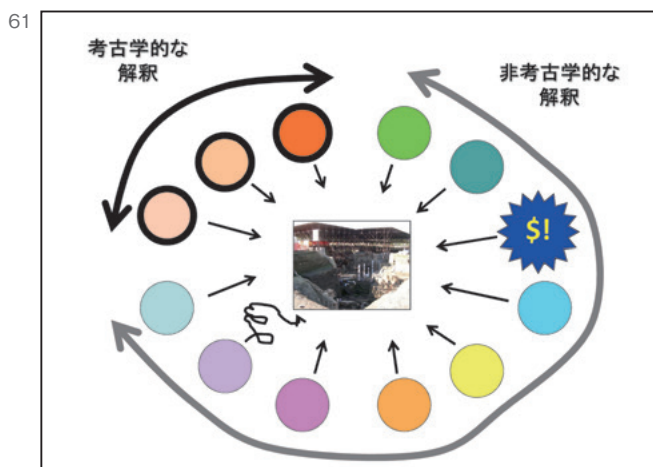
60

事例 2

地元の訪問者
「これがアウグストゥス帝の別荘なんだって？
どれぐらい古いの？」

調査隊員
「この建物が正確にいつ建てられたかはまだ分らないのですよ。紀元5世紀に破棄されて、472年のヴェスヴィオ山の噴火によって埋没したことは分かっているのですけどね。つまり、ローマ時代末期ということですね。」

地元の訪問者
「ローマ時代……。ということは、ウンベルト王（1878-1900年）の頃あたりだな」



62

事例 3

多くの地元住民、とりわけ年配の人々が、発掘の過程でジョヴァンナ女王の伝説の地下通路が見つかったかどうか尋ねてきた

63

ジョヴァンナ女王の地下通路と金の馬車

- アラゴン家のジョヴァンナ女王四世（1478-1518）は、同家の第四代ナポリ王フェッレンテ二世と、ソンマにあるスタルツァ・デッラ・レジーナの屋敷にて1495年に結婚式をあげる。
- ソンマはジョヴァンナ女王のお気に入りの訪問先。ソンマではスタルツァ・デッラ・レジーナの屋敷に泊まる。



スタルツァ・デッラ・レジーナ



65

スタルツァ・デッラ・レジーナ



66

66

ジョヴァンナ女王の地下通路と金の馬車

- 伝説によると、ジョヴァンナ女王はスタルツァ・デッラ・レジーナの地下に通路をつくらせる。
- そして、その地下通路の中に金の馬車を隠した。

67

「アウグストゥスの別荘」遺跡の解釈方法の一つ？

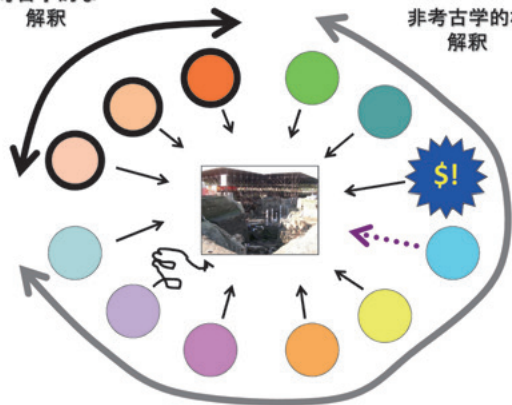


68

68

考古学的な
解釈

非考古学的な
解釈



69

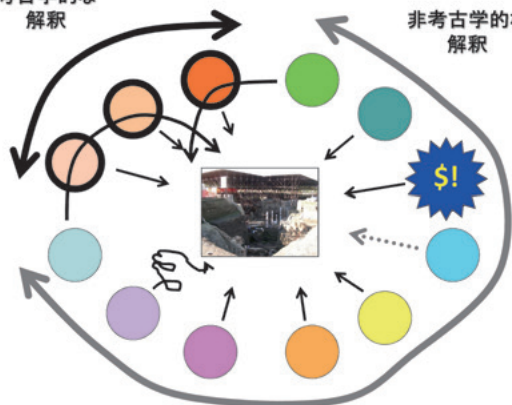
事例 4

松田:
「この遺跡について何が知りたいですか?」
訪問者:
「うーん、そうですね……」
松田:
「知りたいと思われたことなら何でもいいのですよ。」
訪問者:
「専門家であるあなたの方から、この遺跡について説明してもらいたいのですね。」

70

考古学的な
解釈

非考古学的な
解釈



71

事例 3

多くの地元住民、とりわけ年配の人々が、発掘の過程でジョヴァンナ女王の伝説の地下通路が見つかったかどうか尋ねてきた

72

73

この解釈にどう対応？

1. 無視！
2. 学問的な誤りを正す
3. 何らかの根拠があるかどうか検証する
4. 遺跡理解の一つの方法として認める

74

考慮したこと

- 異なる時代の歴史/お話が混合
- 先住民による信仰ではなく、地元の伝説
- 伝説を信じる人々が社会的に疎外されてきた経緯があるわけではない
- 考古調査隊として、考古学的に正確な情報を提供する責任がある

75

考慮したこと

- 伝説を信じることによって誰に迷惑をかける訳ではない。考古学的には誤っていても、それはある意味で遺跡理解の一つのあり方であると考えられる。
- 考古学的に正しい解釈を押しつけることによって、地元で長年伝え続けられた伝説の意義・価値を弱めかねない。
- われわれ調査隊は、考古発掘調査を通して地元の人々の生活および場所に介入している。
- 異国人であるわれわれは、地元の人々の文化遺産である遺跡を掘り起こしている。

76

実際にとった行動

考古学的な観点からは、発掘調査区域に於て地下通路が存在したことはありえない、ということをも明確に説明。

76

77

77

78

実際にとった行動

- われわれは、考古発掘調査という行為を通して、地元ソマの人々の生活および場所に介入していることを認識。
- 22通りの伝説の語り口を記録。そしてその分析結果を、遺跡のオープンデーにおいて訪問者に紹介。

79

79

80

「ローカル」に着目

なぜ？

- 考古学は場所に縛られた学問
- 「誰しものがどこかではローカルな存在である」
- どのような考古学の発掘調査でも適用できる

81

南イタリアのナポリ近郊の町で、
「アウグストゥスの別荘」と呼ばれる
ローマ時代の遺跡を
日本からの調査隊が発掘する

82

「ローカル」をめぐる力学

地元の人たちは「アウグストゥスの別荘」遺跡を
どの地域スケール上で認識している？

83

Italia (Somma) Giappone (Tokyo)
Università di Tokyo

地元の人々は日本からの調査隊による
「アウグストゥスの別荘」遺跡の発掘のことをどう思うのか？

84

「ローカル」をめぐる力学

Global/international
National
Regional
Sub-regional
Local
西洋
非西洋

85

地元の人たちは「アウグストゥスの別荘」遺跡を
どの地域スケール上で認識している？

Cosa ne pensa della Villa?
(アウグストゥスの)別荘についてどう思いますか？

86

地元の人たちは「アウグストゥスの別荘」遺跡を
どの地域スケール上で認識している？

... per il paese; per la cultura locale; della regione a Nord del Vesuvio; in zona; dei luoghi; per la cultura locale; per Somma e forse, per il mondo; nostra realtà locale; per il nostro territorio; per il paese; per il territorio di Somma Vesuviana; per il nostro paese; per il nostro territorio; per il territorio di Somma Vesuviana; per il territorio di Somma; per il paese; di questo territorio; del nostro paese; etc...

ソマの町、ヴェスヴィオ地域、
ナポリ地域、イタリア、世界

87

地元の住民が感じる驚き1

地元の人々は直感的にソマの町にて
日本人を見ることに違和感を感じる

「場」違い

異国人 (foreigner) であり、見知らぬ人 (stranger)

88

発掘調査隊の日本人は当初、中国人と認識される

Somma Vesuviana
Napoli
Ercolano
Pompei
Monte Vesuvio
Ottaviano & S. Giuseppe Vesuviano

89

地元住民が感じる驚き2

自分たちの町の遺跡(=自分たちの文化遺産)
である「アウグストゥスの別荘」を日本人が発掘

90

Il Mattino 2003年7月16日

91

地元の人々は日本からの調査隊による
「アウグストゥスの別荘」遺跡の発掘のことをどう思うのか?

Cosa ne pensa del fatto che noi giapponesi
lavoriamo alla Villa?

私たち日本人が(アウグストゥスの)別荘を
調査していることについてどう思いますか?

92

基本的に良いこと。ただし、発掘が地元の人の
手によって行われていたらもっと良かった

93

「地元の考古学者」はどこ出身?

94

「なぜ日本人のあなたたちがイタリアで
発掘しているのですか？」

地元の考古学者 = イタリア出身

「彼女はローマ出身だから、おれたちが
『この遺跡はアウグストゥス帝の死んだ場所だ』
と言ってほしいことを分かっちゃいない」

地元の考古学者 = ナポリ地域出身

「私たちにとって、本当の考古学者は
デ・シモーネ先生だけだね」

地元の考古学者 = ヴェスヴィウス地域出身

95

どこ出身の考古学者に「アウグストゥスの別荘」遺跡を
発掘してもらいたいか

より良い ↑

ソマ出身
V
ヴェスヴィオ地域出身
V
ナポリ周辺出身
V
イタリア出身
V
ヨーロッパ出身
V
世界のその他の地域出身

95

96

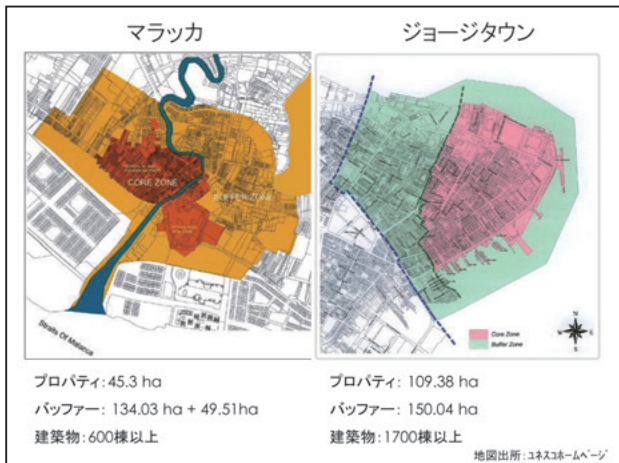
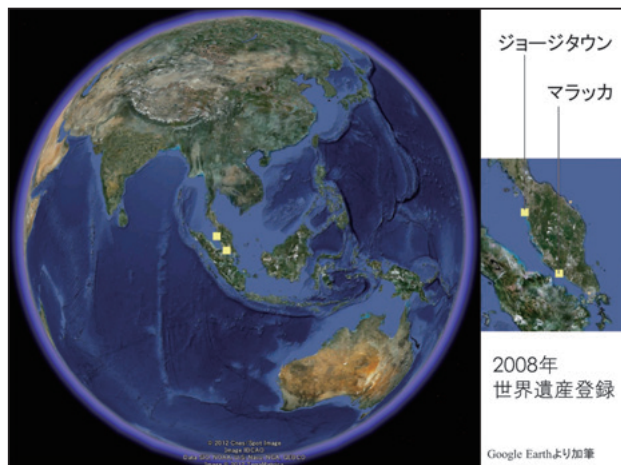
結論

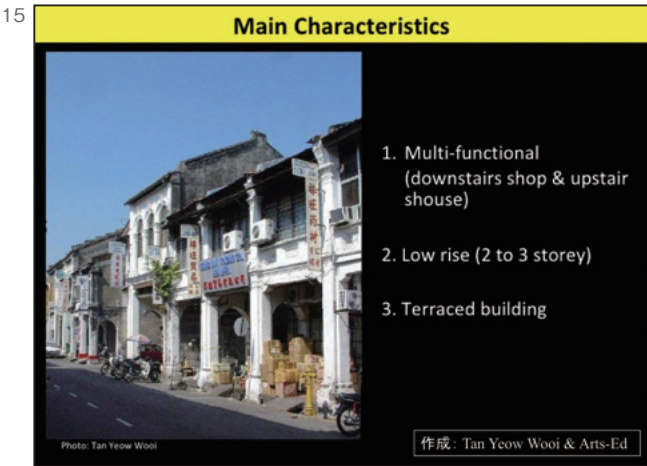
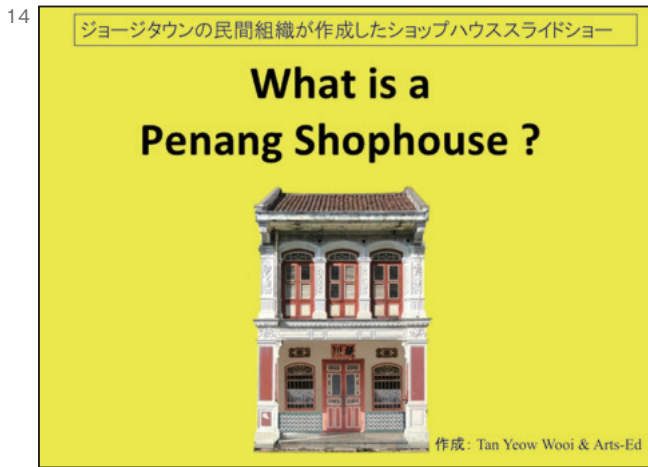
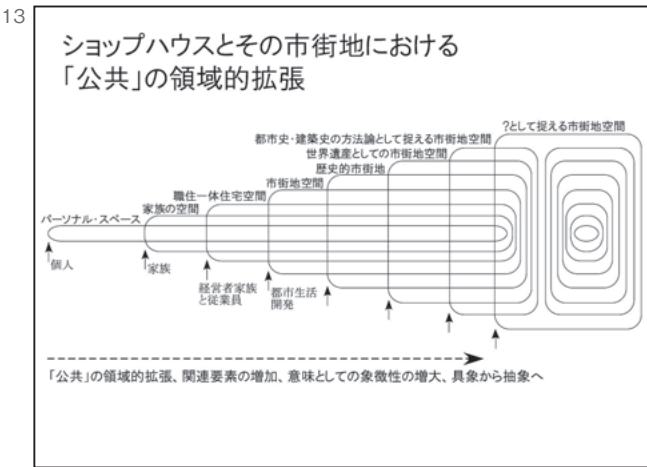
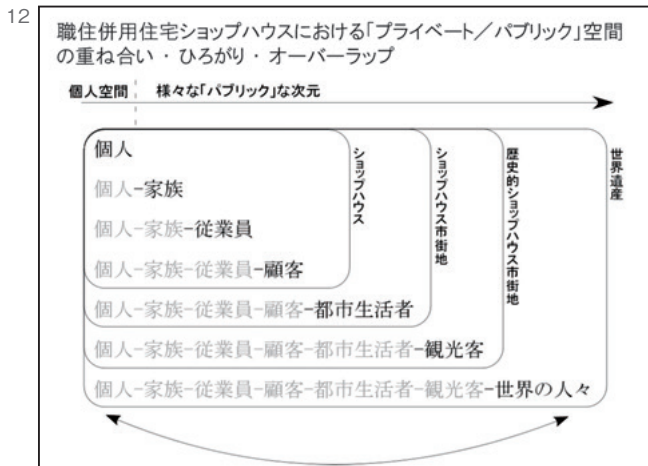
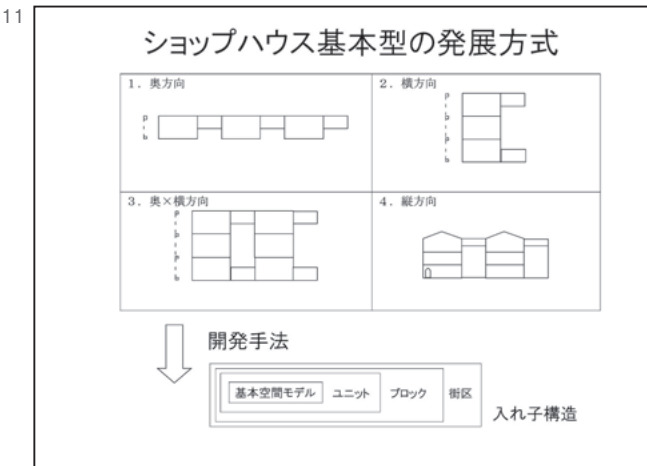
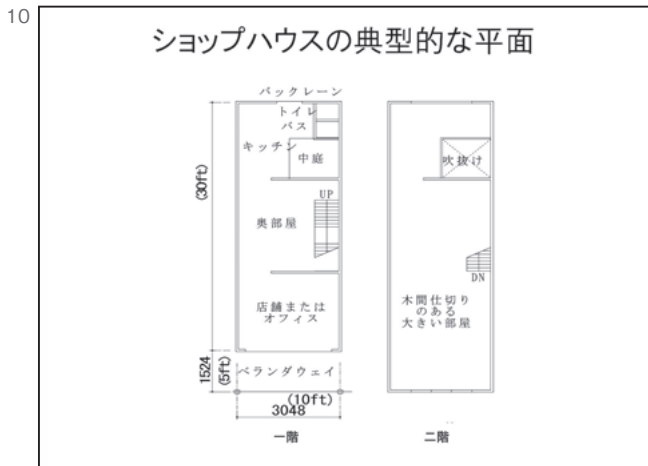
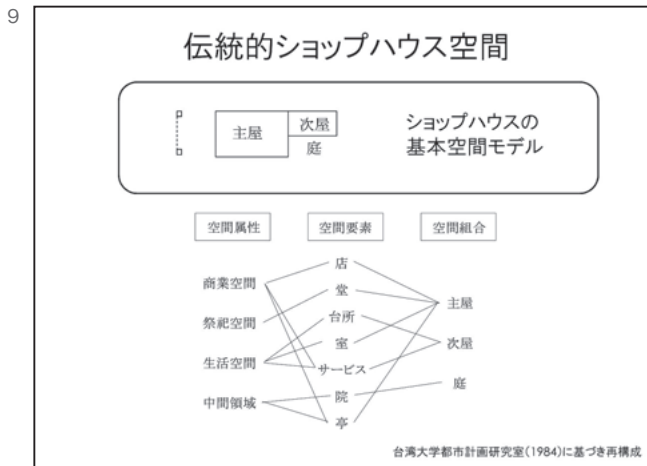
- 地域理解のための文化人類学・社会学的調査の必要性
- 遺跡・遺産に人々(パブリック)が見出す多種多様な意味・利害の理解
- ただの理解者にとどまらず、実際に関わっていくことの必要性

奈良文化財研究所 遺跡等マネジメント研究集会(第2回)

「パブリック」で考える
歴史的市街地空間と人間の係わり方
-世界遺産 マラッカとジョージタウンの比較から-


張漢賢(Chong Hon Shyan, 鳥取環境大学) 2012年12月22日





- 16 Main Characteristics
1. Multi-functional
 2. Low rise
 3. Terraced building
 4. Narrow fronts, deep rears
 5. Party walls
 6. Roofs
 7. Five-footways
 8. Internal courtyards
 9. Internal timber structure
- 作成: Tan Yeow Wooi & Arts-Ed

Main Characteristics

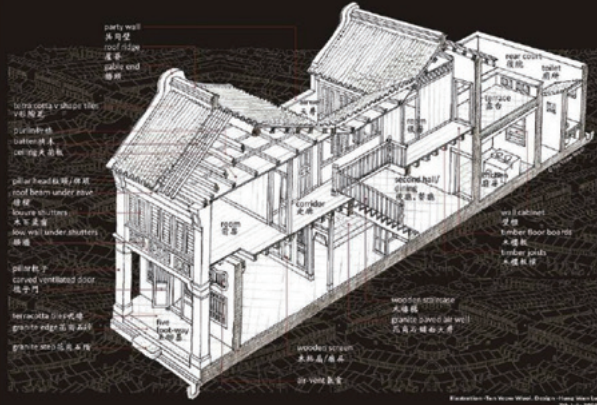


- 4. Narrow fronts, deep rears
- 5. Party walls (clay bricks, avoid spreading of fire)
- 6. Roofs (clay tiles)

作成: Tan Yeow Wooi & Arts-Ed

17


Elements & Features of Penang Shophouse



Labels in diagram include: party wall, roof ridge, gable end, brickwork, plaster, pillar head, beam, wooden pillars, wooden under slatters, pillar foot, carved compound door, heraclita, granite edge, granite step, roof beam, roof, near court, window, wall, wooden floor board, timber joist, timber palk, wooden ceiling, granite slab set wall, wooden screen, iron railing.

18

Main Characteristics




- 7. External Five-footway
- 8. Internal courtyard

作成: Tan Yeow Wooi & Arts-Ed

19

Main Characteristics

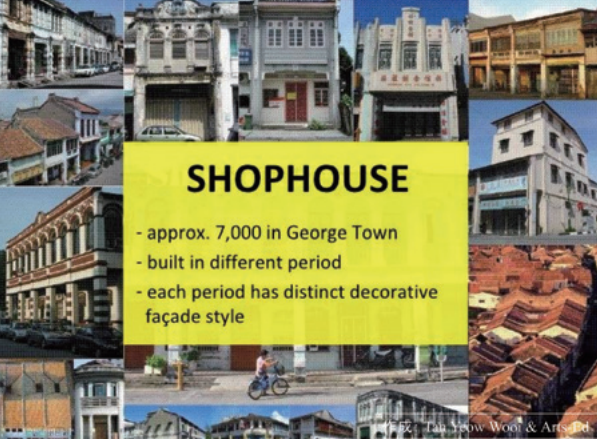
- 9. Internal Timber Structures
 - roof beams
 - floor beams
 - floor board
 - room partition



20

SHOPHOUSE

- approx. 7,000 in George Town
- built in different period
- each period has distinct decorative façade style



作成: Tan Yeow Wooi & Arts-Ed

21

This slideshow is researched and designed by


Tan Yeow Wooi Culture Research Studio

arts-ED

Community-based Arts & Heritage Education Program

Copyright © 2010
This slideshow is strictly for education purpose only
chat.penang@gmail.com | www.heritagegeorgetown.blogspot.com

Supported by



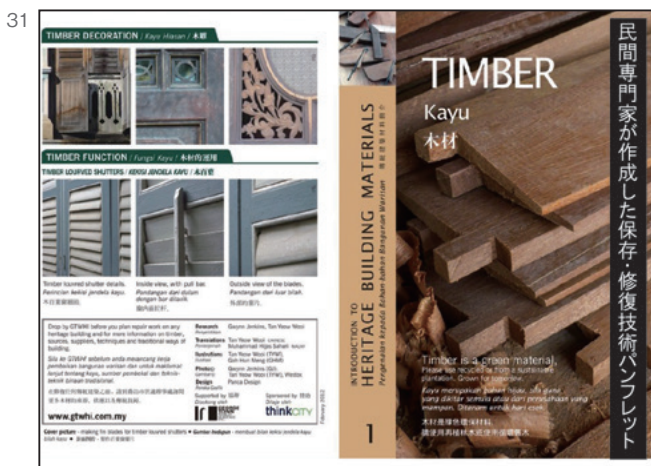
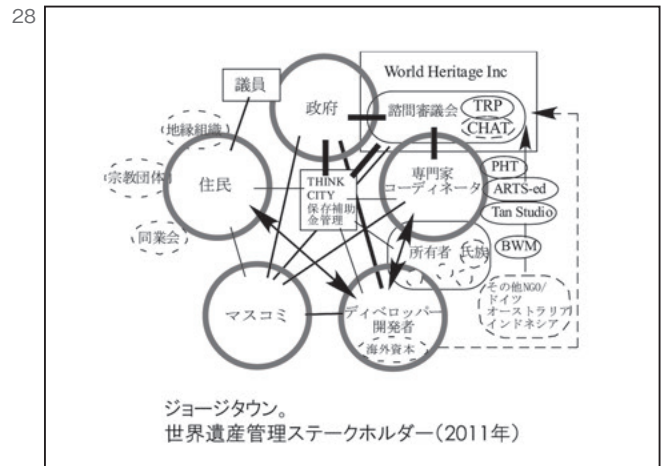
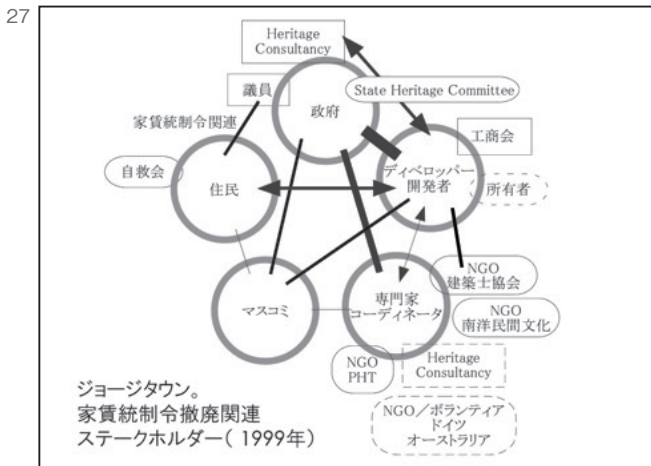
22



23



24





民間専門家が作成した各種保存・修復技術パンフレット
(技術研究: Gwynn Jenkins-Tan Yeow Wool, 協賛: ThinkCity、GTWHI)

33



民間専門家が作成したマンガ付きのショップハウス類型紹介パンフレット

34



ジョージタウン。市場の移築計画に対する市民の関心度を高める社会実験: プロ写真家が撮影した市場店主の写真入りパネルの掲示。

35



ジョージタウンで行われた社会実験

36



保存修復されたショップハウス

37



ショップハウスの伝統的な利用形態

38



孫文の活動拠点と言われ伝えられたショップハウス

39



塗装の色が誤ったと指摘された修復工事

40





マラッカ。観光客がにぎわう道から少し離れた場所(2008年)

49



マラッカ。観光客がにぎわう道から少し離れた場所(2011年)

50



マラッカ。観光客を運ぶベチャの修理屋さん(2008年)

51



52



ジョージタウン。2010年、同地域の様子

53



ジョージタウン。カフェに転用された元コーヒー工場

54

世界遺産サイトの管理

- マラッカ
 - ・ 専門家を内部に抱え処理する
 - ・ 民間の専門家は「お上」の顔を伺え行動する
- ジョージタウン
 - ・ 内部に専門家はほとんどいない、外部に意見を求める
 - ・ 民間の専門家は政府を意識しない訳ではないが、行動する空間がある
 - ・ 民間の専門家に「居住者」「生活者」である方々がいる
 - ・ 「住民」「有識者」「政府」 → 「住民—有識者—政府」の意識変化が見られる。
 - ・ 住民と政府を巻きこむ「アクター」への目覚め

55

おわりに

- 近代的発展図式への不安、資源確保に対する不安、グローバル化など
- ↓
- 資源を発掘、発見、創出（過去にあるもの、無形のものも含む）
- ↓
- 文化、発展に対する寄与の確認
 - ・ アイデンティティ(こころの拠り所)
 - ・ 多様性（知恵の蓄積、多様な仕組みの理解・包容）
- 結果としての蓄積から手法の蓄積へ
 - ・ 複雑な地球環境問題—日常生活の振る舞い
 - ・ 資源の最適配分に向けて：
 - 理想・理論・抽象的な事象を「分かりや説明する」、
 - 「分かりやすく理解する」、双方向の手法・仕組み

56

1 奈良文化財研究所 第2回遺跡等マネジメント研究集会「パブリックな存在としての遺跡・遺産」
2012/12/22 Sat.
at 奈良文化財研究所

産業遺産の公共性

その価値は何から生じるのか？

近畿大学工学部 社会環境工学科
岡田 昌彰
okd@civileng.kindai.ac.jp

2

技術史 地域経済史
意匠 地域生活史
景観
その他(地域アイデンティティ等)

Forth Bridge (Edinburgh, Scotland, 1890)

3 産業遺産 近代産業の発展に貢献した施設などの遺構や機械などの遺物。古い工場、鉱山跡、鉄道施設など。

産業遺産の公共性

TOP DOWN

BOTTOM UP

4 産業遺産：公共性の生成

- ◆ 工業都市におけるテクノスケープの原風景化・観光地化
- ◆ 第一発見者の命名による名所化
- ◆ 風物詩化
- ◆ 偶発的な自然現象による存在の強調
- ◆ レプリカによるイメージの存続

5 日立大煙突(茨城県日立市)

日立煎餅
HITACHI SENBEI

ある町の高い煙突

6 第一発見者の命名による名所化

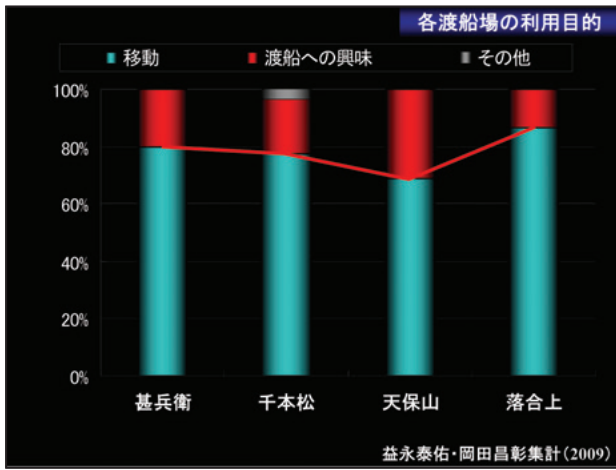
八戸キャニオン (江刺家 均氏による命名)

7 八戸のテクノスケープ

八戸セメント

8 大阪市営渡船

古事記(8世紀) 天保年間15ヶ所
1920年 無料化
1935年 31ヶ所
1948年 15ヶ所
2001年 8ヶ所
近年 街歩き・遊覧



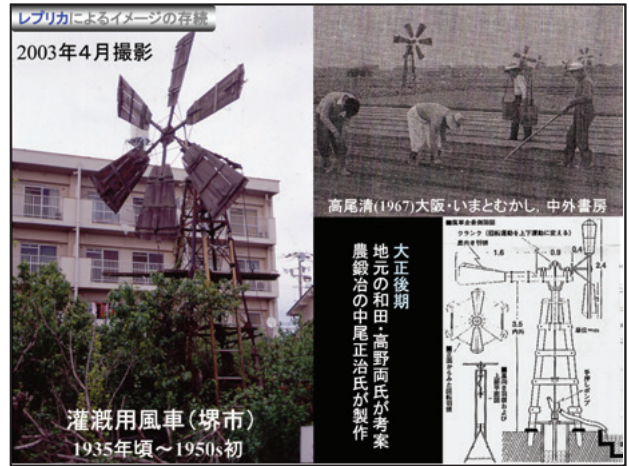
9



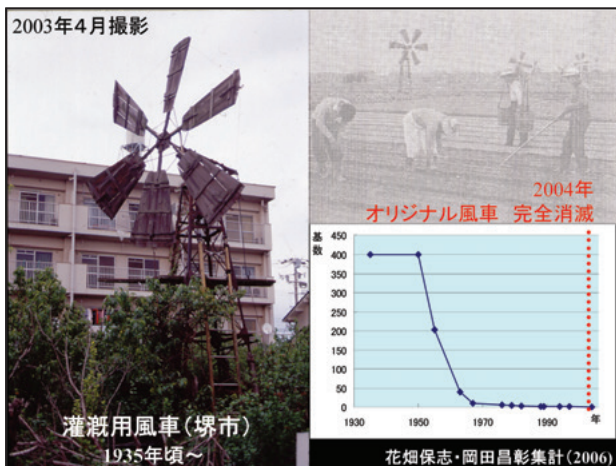
10



11



12



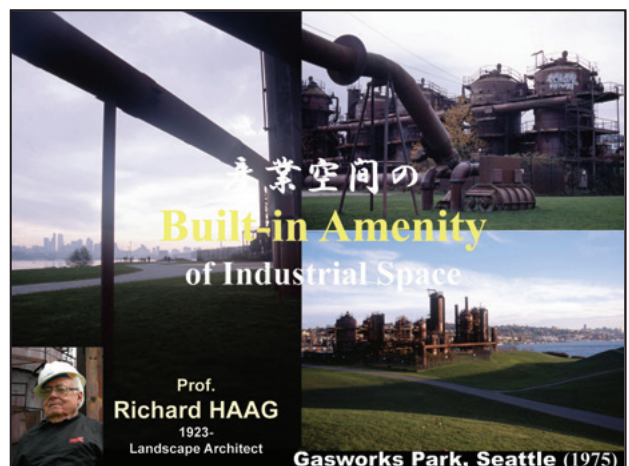
13

設置場所	新造移設	設置年	設置目的	現況	備考
市小学校	移設	1966	記憶継承・水運代の節約	アレード回転ポンプ稼働可	
浜寺石津小学校	新造	1968	記憶継承	アレード固定ポンプ有	中尾正治氏による製作
晴美台小学校	新造	1973	理科教材	アレード回転ポンプなし	取り壊し検討中
浜寺石津西公園	新造	1973	科学の精神醸成	アレード固定ポンプなし	
五ヶ荘東小学校	移設	1978	理科教材	アレード固定ポンプなし	1982・84年ソーニー子ども教育科学プログラム優秀賞・優良賞受賞
服部緑地	移設	1979	記憶継承	アレード回転ポンプ稼働可	
大泉緑地	新造	1984	記憶継承	アレード回転ポンプ稼働可	中尾正治氏による製作
福泉小学校	新造	1985	記念事業の一環?	アレード回転ポンプ有	
大仙公園	移設 新造	1986	記憶継承・地域産業啓発・景観形成	アレード回転ポンプ稼働可	
茶山台小学校	不明	不明	不明	全アレード欠番、ポンプなし・設置状態	
神石小学校	不明	不明	不明	全アレード欠番、ポンプ有・設置状態	取り壊し検討中
宮山台小学校	不明	不明	理科教材?	アレード回転ポンプなし	1981年ソーニー理科教育振興資金獲得

14



15



16

1 SEEDS OF FURUSATO ～人々の心にある遺産～
土井祥子（日本ナショナルトラスト）
泉文研遺跡等マネジメント研究会（第2回）「パブリックな存在としての遺跡・遺産」 2012.12.21-22

「誰かのもの」ではない「何か」へ

旧崎新商店 通称「38間蔵」（福島県喜多方市）
H23「旧崎新商店一号蔵・二号蔵及び三号蔵」として国登録有形文化財に登録

2 日本ナショナルトラストの文化遺産保護活動

(1)財団設立の背景

- 高度成長期の開発（1964年東京五輪・1970年万国博覧会）
国土開発の進展による文化財やすぐれた自然の風景地などの観光資源の破壊損傷に対する危機感
- 国土再認識の機運の高揚
1965年朝日新聞誌上での作家大佛次郎の連載「破壊される自然」、明治百年記念年
- 文化遺産保護のための組織や法制度の整備
1966年 古都保存法
1967年 運輸省「観光資源保護状況実態調査」半数以上の観光資源が法令による保護なし
1968年 文化庁発足
妻籠宿の町並み保存整備開始、金沢・倉敷での条例制定
観光資源保護財団（現・日本ナショナルトラスト）設立

(2)財団の目的

「観光資源」：「過去と現在をつなぎ、将来への発展の足がかりを与えるもの」で、「進展し続ける現代文明の中に生きるわれわれ国民にと」って「きわめて貴重な、存在意義を有する国民的財産」（設立趣意書より）

一国の施策に依存するのみでなく、国民が自らの手で観光資源を保護し、正しく利用しつつ、後世に継承することを目的とする

3 日本ナショナルトラストの文化遺産保護活動

1969 保護を要する観光資源調査一保護対象の認定一地元自治体や保存団体への支援
【最初期：専門委員会や事務局の推薦による対象の認定】

1973 名跡旧大乗院直園の管理団体に指定
保護管理事業の開始

1976 岡倉家から「旧日本美術院五浦研究所跡」管理受託 →1980「天心遺跡記念公園」

4 日本ナショナルトラストの文化遺産保護活動

観光資源保護調査

調査対象公募
調査対象選定
調査実施
報告会の開催
保護対象の認定
保護事業への展開

1979～ 公募形式による観光資源調査の実施：地域の提案に基づく調査活動
調査実施後の文化財指定等への足がかり／保護活動の組織化への寄与

5 日本ナショナルトラストの文化遺産保護活動

保護活動への展開

1984 特定公益増進法人（免税団体）に認可
一保護資産を買い取り・寄贈により取得

1977 巻機山の自然

調査報告書の発表をもちに、東京農大研究室との連携によるボランティア活動（1976）

トラストトレイン（1987）

80s 泉の事業開始
90s～ 一般市民のボランティア参加

白川郷合掌氏家
旧寺口家(1987)・旧松井家(1988)

6 「プロセスを共有すること」の重要性

保護資産「旧安田楠雄邸庭園」（東京都文京区・1996取得）

保存に至るプロセス

H19年4月～ 一般公開
H20年1月～ NPO「たてもの応援団」に管理運営公開を委託

1919 (T8) 実業家森田好三郎氏が自邸として建築
1923 安田財閥の安田善四郎氏が購入
1995 11月 安田善四郎氏の長男楠雄氏が地界
たてもの応援団による調査
1996 4月 安田幸子夫人に、JNTへの寄贈を提案。
「皆さんでお使いください」
8月 税務上の手続き完了
土地450坪、建物延べ197坪がJNTに寄贈

東京都指定名跡に指定
H19年7月 建物の修復工事
（東京在住の篤志家による6000万円の高額寄付）

年間入館者数 約1万人
登録ボランティア 約100人

7 「プロセスを共有すること」の重要性

保護資産「旧安田楠雄邸庭園」（東京都文京区・1996取得）

修復のプロセス

修復の現場の公開
魅力的な参加の機会
修復に至る一つひとつのプロセスを共有する

8 「プロセスを共有すること」の重要性

保護資産「旧安田楠雄邸庭園」（東京都文京区・1996取得）

活用のプロセス

「過去の遺産としてではなく、現役の建物として魅力を放ち続けられるように」活用
それを支えるのはボランティアの方々や創意工夫と美意識
文化財が本来持っている力を引き出すことの喜び

保護活動のプラットフォームとして

NT型活動：保護資産の管理

- 資産の取得・修復・活用
- ボランティア活動・研修

CT型活動：地域活動の支援

- まちづくり拠点の整備
- ネットワーク支援


市民自らによる地域資源の発掘
ヘリテージマネージャー制度等



9

北海道遺産

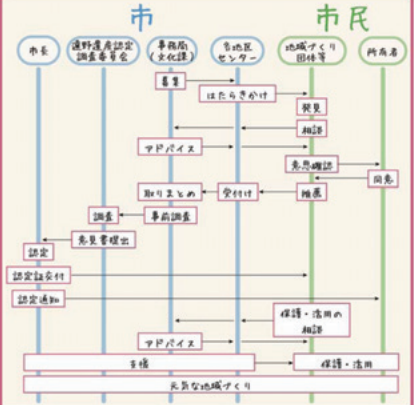
「北海道遺産構想」：掘り起こされた宝物を地域で守り、育て、活用していく中から新しい魅力を持った北海道を創造していく道民運動
H13年度：25件・H16年度：27件選定 「客観的な評価基準」＋「思い入れ価値」



(北海道遺産協議会HPより)

10

遠野遺産



H19年度から毎年認定
①かたちのあるもの（有形遺産）
②かたちのないもの（無形遺産）
③自然のもの（自然遺産）
④組み合わせさせたもの（複合遺産）

<推薦条件>
・遠野の魅力をあらわしているもの
・遠野遺産認定後も、市民の手で保護・活用されていくもの

<応募資格>
・推薦者が、遺産候補を保護・活用する団体であること

H24.11月の第7回認定で通算124件

11

保護活動のプラットフォームとして

NT型活動：保護資産の管理

- 資産の取得・修復・活用
- ボランティア活動・研修

CT型活動：地域活動の支援

- まちづくり拠点の整備
- ネットワーク支援

ノウハウの蓄積

人材・情報・技術のネットワーク



12

SEEDS OF FURUSATO

—東日本大震災による被災文化遺産復興支援から—



文化財・教会堂 取り壊し
福島県東部地区安全確保のため、被災文化遺産の取り壊しが行われ、貴重な文化遺産が消失する恐れがある。

13

SEEDS OF FURUSATO

—東日本大震災による被災文化遺産復興支援から—

背景

- 広域にわたる大規模な被災（地震・津波・火災による滅失・損壊等）
- 国登録文化財をはじめ、国等公共団体による経費的支援及びにくいものが多数
- 保存・復旧の意思を有する所有者等への支援が急務

目的

地域の“シンボル”である自然・文化遺産の復旧・復興を支援することにより、地域風土に根ざした暮らしを取り戻すとともに、観光資源としての保護・活用への礎を築く

対象

東日本大震災により被災した自然・文化遺産の修理・復旧への支援
※文化財指定・登録の有無を問わないが、原則として国の補助対象となる復旧事業は除く。

- 建造物等
- 記念物・文化的景観
- 民俗文化財及び無形文化財

・地域のシンボルとして地域住民に認識され、周知されているもの
・地域において保存・活用の機運のあるもの、または今後予想されるもの
・歴史的、文化的、景観的な要件のいずれかの価値を認められるもの

内容

- 募金キャンペーンの展開
- 支援事業
- パートナー事業

所有者等が行う修理・復旧事業に要する経費の一部を助成
対象遺産の復旧・復興を支援する活動団体と連携

14

SEEDS OF FURUSATO

—東日本大震災による被災文化遺産復興支援から—



- 平成24年度支援事業 16件
(建造物9件、無形7件)
- 第二次度支援事業 15件
(建造物6件、記念物2件、無形7件)
- パートナー事業 2件

15

SEEDS OF FURUSATO

—東日本大震災による被災文化遺産復興支援から—



「愛着を持つことでの再生都市の形成には、その地域の文化や文化遺産の持つ魅力や歴史は不可欠の要素である」
(兵庫県文化財保護審議会、阪神・淡路大震災発生後)

人々の意識の頭在化→共有される経験・共感

16